

# 白門なごや

(題字 故 飯田雅永先生)

発行  
 中央大学学会  
 名古屋支部  
<http://www.gakuinkai.com/nagoya/>  
 編集責任者  
 広報委員長  
 一井 誠

<b>白門なごや第 38 号</b>	
スペシャルインタビュー	
CBCテレビアナウンス部副部長 加藤由香さん	2
中央大学法務研究科教授 河谷清文さん	8
エッセイ	13
・中央大学への想い	
・国際スポーツ大会を活用したインバウンド観光の振興について	
・皆様の明日を照らす	
・中大図書館のような、ほっとする事務所を	
・大学入学から現在の生活	
・私の健康習慣	
・業務をとおして振り返る大学生生活の功罪	
特集1 スペシャルインタビュー 丹波哲郎先輩	21
特集2 愛知・名古屋は観光資源の宝庫(醸造文化編)	24
活動報告	27
俳句同好会	
中央大学出身力士を励ます会	



## ご挨拶

中央大学学会名古屋支部  
 支部長 塩見 涉 (昭48年卒)



ごしの事で  
 学員の皆様におかれましては、いかがお過ごしのことでしょうか。名古屋支部支部長として、一言ご挨拶申し上げます。

令和元年7月27日の支部総会にて支部長として選出していただきましたが、令和2年に入り新型コロナウイルス感染症が拡大の一途をたどり、支部活動の目玉である支部総会・懇親会の開催も自粛を余儀なくされました。

今後の見通しも必ずしも明るいものではありません。そのため(本執筆時ですが)今年開催予定の支部総会・懇親会についても開催することができず、不確定で、いささか焦燥の念かられております。

そのような状況下において、この「白門なごや」の発行は、当支

部の目的である「学員相互の親睦を図る」ことに寄与するところ大であり、意義深いものと考えます。今回の「白門なごや」は、現在の状況をふまえ、学員へのインタビューや個人エッセイ等を中心に構成するという編集方針のもと作業が進められたと聞いております。正に時機を得た企画と期待するものです。

ところで、皆様にお願ひがあります。当支部の会員資格は「中央大学学員であつて愛知県内に居住する者」等とされているだけで、格別入会申込とかその承認とかの決まりはありません。そのため自ら当支部の会員資格があることを意識されていない学員が多数みえると思ひますし、当然ながらそのような学員には「白門なごや」も届きませんので、当支部と接触の機会もあります。従ひまして、当支部の活性化のためにも、そのような学員の中から当支部の活動に参加していただける学員を発掘したいと思ひます。誰それが中央大学出身者というような情報がありましたら当執行部にお寄せいただければ幸いです。皆様のご協力をお願いいたします。

スペシャルインタビュー①

CBCテレビアナウンス部副部長  
かとう ゆか さん  
加藤 由香 さん

<プロフィール>  
出身地：福島県福島市 生年月日：1974年4月19日  
血液型：A型 身長：156cm  
学歴：中央大学文学部卒業（1997年3月）  
担当番組：「ドラ魂キング」「北野誠のズバリサタデー」  
「であいふれあい 探検隊!!」  
「気分爽快! 多田しげおの朝からP・O・N」  
※担当番組は取材当時（2021年1月下旬）のもの  
過去に担当した番組：「イッポウ」「キューピー3分クッキング」等



大学時代について

■中央大学に入学した志望動機やきっかけを教えてください。

福島の高校に通っていたのですが、地元ではなくて漠然と東京の大学に行きたいと考えていました。

子供の頃に東京に住んでいたこともありましたので。大学を決める時に、担任の先生から、私達の世代は人数が多いので就職も大変になるだろうから、OBやOGがしっかりと大学がいいんじゃないかと勧められました。それで決めました。

■多摩キャンパスを見てどんな感想をもちましたか。

最寄り駅の京王多摩動物公園駅からキャンパスに向かう坂道の途中には「まむしに注意」という看板があるし、トンネルはちよつとじめじめしているし、大変なところに来てしまったんじゃないかと不安になりました。

が、そのトンネルを抜けた先にパインと広がった景色がとても魅力的で、キャンパスも広く眺めもいろいろ、想像していた東京ではないけれど、環境よさそうだなと思いましたね。下宿は八王子でした。

■4年間の大学生活はどのように過

ごされましたか。

学校の食堂が充実していたので、仲間たちと授業の合間に食堂でしゃべったり、近くのテニスコートでテニスをしたり、学校とその近辺で過ごす時間が多かったですね。

友達に誘われて、立川の場外馬券売り場でアルバイトもしました。ウインズ立川は、当時、A棟B棟C棟くらいまであったんですね、何百人と多摩地区の女子大生が集まって、みんなでわいわい楽しく過ごしました。

■大学時代の一番の思い出を教えてください。

八王子にキャンパスがあったので、そこを拠点に東京の多摩地区、あきる野市、羽村市、福生市などへみんなで遊びに行きました。ときには、山梨や神奈川まで遠出しましたよ。パーベキューをしたり、自然の中で過ごした時間が思い出に残っています。

■福島の言葉、イントネーションは大学時代の4年で変わりましたか。

私は東京の江東区で生まれ、幼稚園まで東京、小学校から高校までを福島で過ごしました。同居していた祖母は東京出身だったので、私は友達としゃべる時は福島弁、家では

標準語を使っていました。方言を直すという苦労はなかったです。

■車の運転が上手で教習所で練習しなくても合格したと聞きましたが、練習はしたのですか。

一応練習しましたよ。自動車学校で教官をされていた方が個人的に教えてくれました。

練習場を借りてみっちり一日10時間ぐらい練習しましたよ。S字クラックや駐車を何度も繰り返し練習し、その後運転免許センターに行つて一発で合格しました。

私は実家のある福島で取りました。同じ方法で免許を取りたいという友達もいたのですが、運転免許センターの試験は逆に厳しすぎて、友達には試験に落ち続け、教習所に入り直して一から学び直して取ったそうです。そんなこともあり、まわりから「一発で取れるわけはない!福島ではヤンキーだったんじゃないか?」と言われましたが、きちんと集中的に練習し、免許を取りました。

就職について

■就職はマスコミを志望していたのですか。

就職氷河期だったので、とりあえず東京の一般企業を中心に興味のあ



る業種を全部受けました。絞った方がいいかなと思いつつ就職できないと困るので、最後まで絞らずに就職活動はしていました。

学生時代はアナウンサーの勉強やマスコミ対策の勉強は特にしていません。NHKが主催する短期集中の

面接講座に申し込み、アナウンサーの方から面接の仕方は教わりましたけど、私は素人ですね。

東京の一般企業と東京のキー局を受け、あとは名古屋ですね。私は福島出身で、名古屋が就職する西のギリギリでした。

平成9年、ナゴヤドームができた年に名古屋に来たので、いろんなものが新しくなっていくタイミングでした。名古屋は都会だと思いましたよ。

■アナウンススクールへ行かなくても合格する実力はすごいですね。

そんなことはないです。運が良かったんだと思います。私はアナウンススクールに行っていないので、自分の言葉で個性を出して面接を受けたのが、いい結果につながったのだと思います。

■アナウンサー職を受けたんですよ。

はい。ただ、入社したあとは人事異動の可能性も。私が入った時は5人採用しました。多かったですね。多く採用したので入れたのかもしれない。入ってからは苦労しました。アナウンススクールに通っていた子に比べると基礎がなっていないし、1、2年は相当苦労しましたね。

CBCではしっかりと研修をします。発声から滑舌、原稿読みをみっちりデビュースるまで数か月間、朝からずっと声を出して、滑舌の練習をしての繰り返し。

入社して半年くらいたって、ちょっと番組に出演するようになり、きちんと番組に出演するようになるのは1年後くらいからですかね。

**会社について**

■CBCは名古屋の人は少ないですか。

アナウンサーで名古屋出身の人は少ないです。関西出身が多く、関西弁は会社の中でもよく耳にします。名古屋出身者は3人です。

CBCは特に関西出身者が多いですね。関西は名古屋から近いので、採用試験を受けやすかったのではないのでしょうか。

■局の雰囲気教えてください。

真面目です。他局が真面目じゃないわけではないですが、地味だけでも真面目にこつこつやっています。

他局はもっと華やかに見えます。CBCはNHKさんに一番近いと言われています。バラエティ番組というよりは報道番組をやってきた歴史があります。でも、若い人たちに支

持される番組作りにも力を入れなくてはならず、苦戦しています。

**アナウンサー生活について**

■アナウンサーはしゃべる仕事ですが、声のメンテナンスについて教えてください。

喉のケアというより、とにかく風邪をひかないよう、人一倍気を付けています。健康でいる事が一番で、よく寝ること、ごはんをしっかり食べること、そんな感じですかね。

アナウンサーの仕事は、時間が不規則だったり、ロケでは何時間も歩くことも多いので、体力勝負になります。寝不足だと、言葉がスムーズに出てこないし、滑舌も悪くなります。睡眠時間は何よりも優先しています。

■不規則なお仕事ですが睡眠時間は取れますか。

8時間は寝るように心がけています。それも仕事っていうのも変ですけど、しっかりと寝ないと放送に支障をきたすので。

■夜間の担当もあるんですよ。

地震などの緊急事態に備えるため、必ず24時間、アナウンサーが速報を読めるような体制を組んでいます。毎日誰かは会社に泊まらないといけ

ないんです。

■街で声をかけられることは多いですか。

ラジオを聞いてくださっている方が、笑い声や話し方で、私だと気づいてくれることはけっこうあります。意外ですけど。もしかして、今の笑い声・・・？みたいに気づいてもらえます。

**仕事のやりがいや失敗について**

■アナウンサーになってよかったこと、やりがいを感じたことを教えてください。

東日本大震災の後、東北にも何度も取材に行きました。岩手から中継で現状を伝えたことも。震災直後だけでなく、その1年後、2年後、そして今でも。東北に取材に行つてはテレビやラジオで現状を伝えていきます。

「観光支援でもいいから東北に足を運んでほしい。」とラジオで話したら、「東北に行つて来ましたよ！」というお手紙が何通も届き、とても嬉しかったのを覚えています。

ふるさと東北と名古屋をつなぐことができた！自分が名古屋の放送局に就職した意味があった！と思えました。

今でも、東海地方の方には、東北のことをたくさん応援していただき、本当に感謝しています。

■印象に残っていることはありますか。

やはり震災のことですね。震災前までは、少し遠慮のような気持ちもあり、ふるさとについてあまり発信してこなかったんですが、震災後は東北の良さをもっとみんなに知ってもらいたい、そういう役割が自分に課されているんじゃないかと思ひ、積極的に発信するようになりました。



1度福島島の郷土料理「いかにんじゅん」というものが一体何なのか、福島にも取材に行き、CBCで放送しました。

この先も、東北の現状を知ってもらい応援してもらえように情報発信し続けるつもりです。

■仕事を辞めたいと思ったこと、失敗したことはありませんか。

大きな失敗や言い間違いをした時には、そのたびに辞めたいと思っています。今でも。(笑) やつぱりシヨックを受けます。

入社2年目に、ラジオで1人しゃべりの3時間の洋楽番組を担当したんですが、私、洋楽が全然詳しくなくて・・・。当時インターネットもなかったので図書館でいろいろ調べ、苦労したのを覚えています。

台本に手書きで「キャロルキング」と書かれていたのですが、私には、キャロルの「ル」が「ハ」に見えるちゃって、アーティスト名を「キヤロハキング」と言ってしまったんです。もう恥ずかしくて恥ずかしくて・・・。

あれから20年以上たちますが、キャロルキングの曲が流れるたびに、そのことを思い出して苦笑いしています。

**番組について**

■アナウンサーとしての番組への関わり方を教えてください。

以前担当していた夕方の報道番組「イツポウ」は、興味のあるもの、取材したいことがあれば、自ら取材して放送に出せるスタイルでした。その時には海外に行ったりもしました。

番組によっては、提案はするけど取材はディレクターが行う番組も。スタイルは番組ごとに変わってきますね。

■テレビ番組とラジオ番組の違いを教えてください。

テレビは映像があるので、私達アナウンサーは、映像で分からない部分をコメントで補足するイメージ。出すぎてもいけないので、コメントも短く伝えます。

ラジオは、ほぼフリートーク。映像がない分、聞いている人達にイメージしてもらえよう意識してしゃべります。どちらもある事でのメリットも。

テレビ番組で放送したあと、そこでは伝え切れなかったことをラジオで話しています。ロケ中のおもしろエピソードなどをラジオで紹介する

ことで、テレビの宣伝になることも。  
**■視聴者との距離はテレビ番組とラジオ番組で違いますか。**

ダントツでラジオの方が距離は近いですね。ラジオでは、自分のこと(家族、趣味など)をいろいろ話しているの、聞いて下さる方は、私のことを親戚か友達だと思っっているんじゃないかなあと思うくらい。

街で「由香ちゃん！」と気軽に声をかけられることもよくあります。

**■ラジオ番組の準備は大変ですか。**

事前準備は、ラジオの場合、ほとんど自分で全部やらなければいけないですね。テレビだと、スタッフが準備してくれる部分も多いです。

ラジオは、台本に一字一句書いてあるわけではないので、下調べをしたり、取材した事をまとめたり、本番の何倍も準備に時間がかかります。  
**■11月にラジオで武将飯を紹介されましたが、戦国武将の食事について事前に勉強しましたか。**

あの番組に関しては松村邦彦さんのものまねを聞き分けることができるように何度も動画を見ることに時間を費やしました。あの大河の家康だなどすぐに言えるように。

歴代の大河ドラマの家康は誰がやっていた、この役は誰がやっていた

という資料も結構見ましたよ。武将飯に関しての勉強より、そちらの方が大変でした。

**■ラジオ番組のネタ探しは常に心掛けていらっしゃるんですか。**

はい、気がつけば、いつもそんなことばかり考えながら生活しています。何もネタがないときには、街を歩きまわります。五感をフルに働かせて、何かネタはないか、うろろろじろじろ。傍から見ると、怪しい人ですね。(笑)

**■コロナ禍の状況で伝えていきたいテーマはありますか。**

家にいる時間を楽しく充実したものにするために、いろんな事を率先してやっています。こんな音楽があるよ、こんな食べ物があるよ、こういうもの取り寄せできるよ、みたいな感じで、コロナ禍でも楽しめることを自分で試しては、発信しています。

コロナ禍になってから、番組に届くメールもちよつと暗いものだったり、批判的なものもたまにあつたり、ストレスがいろんな人にかかっているんだなと感じます。

できるだけ、みんなが見て聞いて楽しくなるような、不安を払拭できるようになものをお届けしようと心がけて

います。

**■最近10年くらいでメディアを取り巻く情報発信の環境は変わっていますかどう思いますか。**

番組へのメッセージや意見の募集は、以前はファックス、メール、はがきが主流でしたが、最近ではツイッターも増えてきました。はがきは、ほぼなくなってきましたね。

メールがほとんどですが、ツイッターの出現によって、ラジオ番組でのリスナーさんとのやりとりはとっても簡単になりました。

瞬時にリアルタイムで意見を番組に送れるようになっていたので、放送の中身も含め変わってきていますね。どんどん取り入れないと、取り残されてしまいます。

ラジオは年齢層が高い人達も聞いているので、どちらに向けても対応できるように体制を組んでいます。

**■はがきやツイッターなど全く違いますか、番組で受け答えする時の意識の違いはありますか。**

テーマについてのハッシュタグをつけている人達は、この内容を紹介してもいいという約束になっているので、メールと同じ扱いです。メールと同じようにこのような意見も来ていますと紹介しています。

番組やツイッターで最近話題になったことについて

**■最近、たこ焼きについての発信も多いですね。**

まだ、たこ焼きは作っていませんが、たこ焼き器でたこ焼き以外のいろんなものを作っています。

正直言ってしまうと、ラジオのネタに困っていて、家でできること、家で楽しめることを探していたら、たこ焼き器にたどりついたわけですが、  
**■たこ焼き器が身近な関西の同僚の影響もありますか。**

関西出身者にはたこ焼きについて強いこだわりがそれぞれあって、たこ焼きについてもっと勉強してから作るよう言われています。ホットケーキミックスでベビーカーステラを丸く焼けるようにしてみたり、いろいろ試していますよ。

番組でたこ焼きの話をするので、いろいろ歴史を調べていたら、名古屋は醤油味のたこ焼きがメインだということが分かりました。

もともとは、大阪も全部醤油味だった。その醤油味のたこ焼きを作った人が福島出身の人だったのには驚きましたね。あなたたちの大好きなたこ焼きは、我がふるさと福島の人

が最初に作ったんですよ！と自慢しちゃいました。(笑)

■最近、昆虫食の紹介が多いですがおいしかったですか。コオロギのふりかけもあるんですか。

思ったよりも癖がなかったです。見た目が虫なので、食べ物だと思いだまないといけない。これは煮干しだと思つて食べると、不思議なことそんな感じがしてきます。

イナゴは東北地方では瓶詰めで売られていたりします。愛知も三河とか設楽にもありますね。今は、敷島製パンでもコオロギパンやコオロギのフィナンシェを作っています。無印良品も、コオロギせんべいを売っていて人気です。コオロギは、浸透しつつかあるのかもしれない。

■昆虫食とSDGsの関わりを教えてください。SDGsについて番組で意識していますか。

SDGsで食について考える際に、番組でまず昆虫食に注目しました。将来に向けて食糧難、タンパク質が不足することを見据え、世界的にコオロギを食に取り入れようという動きがあります。

いろいろな企業や大学が共同で昆虫食について研究していて、どんどん新しい商品が出てきていますね。

番組を通して、SDGsについて関心を持っていただけたらと思います。

■今年の目標は、すごく長い名前の昆虫を食べることだと聞きました。本当ですか。

本当です。「フエモラータオオモモフトハムシ」というハムシです。外来種、害虫で、三重県で木を食い荒らしているというニュースを読みました。どうやって駆除したらいいか話をしていたら、バラエティ番組で、この虫が杏仁豆腐の味がすると聞き、食べてみたいと思いました。

愛好家の人達がおいしく食べる方法について会を開いているようです。いつか参加してみたいです。

■ツイッターで仙台のお菓子「萩の月」の東京限定版の紹介がありました。味がはどうですか。

卵のこくは、仙台の黄色い「萩の月」の方がありますね。東京限定品はそれよりもっとあっさりした感じでした。ホワイトエッグという卵を使っているそうです。食べ比べてみるのもいいですね。

「萩の月」は全国的に人気があるので、ちよくちよく東京でチョコレート味の「萩の月」も売っていたりするようです。

名古屋について

■名古屋の印象を教えてください。

新鮮でしたよ。学生時代にちよつとクセのあるしゃべり方の先輩がいたんですが、名古屋に来て、その先輩のしゃべり方は名古屋弁だったとはじめて気づきました。今では、名古屋弁も話すことができるまでになりました。

■名古屋の変化についてどう思いますか。

24年前、私が入社した年にナゴヤドームができて、名古屋駅の高層ビルもその翌年に完成し、名古屋の街は今の形になりつつあったんですけど、さらに高層ビルが増えて都会になりましたね。洗練されていく感じがします。

最近、テレビ塔のあたりもすごく変わっていますね。私は名古屋駅が好きです。出かけるのがすごく好きなので、名古屋駅を見ると、これからどこへ出かけようとワクワクします。

帰ってきたときには、名古屋駅の景色を見てほつとします。

■名古屋の地元の人達の人柄についてどう思いますか。

下町らしさが残るエリアに住んで

いたときには、近所のみなさんにいろいろ助けてもらいました。

行きつけの店で、お店の方やお客さんと仲良くなつたんですが、みなさん、ラジオを聞いて、テレビも見てくれて、家族みたいに応援してくれました。

体調が悪いときには、元気になりそうなものを差し入れしてくれることも。

東日本大震災の直後も、近所の人達は、私の実家にお米などを送ってくれました。

また、東北で地震があると、いつも番組宛てに「実家は大丈夫ですか？」と問い合わせがありますね。名古屋の人たちは、近所の人も、そしてリスナーさんも、みなさんとても温かいと思います。

その他

■野球について詳しいのはソフトボール部経験者だからですか。

中学の時にソフトボール部に入り、野球のルールを知つて、ソフトボールがうまくなりたいがために、プロ野球中継をテレビで見ようになりました。

福島では、巨人戦しか映らなかつたので、自然と巨人ファンになつて



しまった。私が左バッターだったの  
で、当時、よくヒットを打っていた  
篠塚選手の打ち方を真似して、とい  
うところから入りました。  
今でも熱狂的な巨人ファンかとい  
うと、今は微妙ですね。近くにいて  
ずっと見ているので、中日を応援し  
ています。やっぱり中日が強い方が  
名古屋は盛り上がりますから。

**中央大学卒業生として**

**■普段の生活の中で中央大学出身で**

あることを意識する瞬間はあります  
か。同窓会を運営する立場になると  
愛校心があまり高くない卒業生が多  
いと感じることもあります。  
そこがいいのかなと思います。先  
輩から、あまりにも強制的にこれに  
参加しろとか、受付をやれと命令さ  
れてやっているような感じの他大学  
出身者からは、中央大学出身者は羨  
ましがられます。  
CBC社内では中大出身者は少な  
いですが、毎年、お盆と年末は数  
人で集まります。  
年齢も全然違いますが、同じ大学  
出身という共通点があることで盛り  
上がりやすい。愛校心が高くないので  
はなく、愛校心はあるけど、それを  
あまり表に出さない人が多いのでは  
ないでしょうか。控えめなところも、  
中央大学出身者のいいところだと思  
います。

聞き手：一井誠（兼編集）、山川利  
治、渡邊邦夫、安井慎（兼  
撮影）、植村優香（兼編集）

**実行委員長就任のご挨拶**

向 井 繁 雅 (平6年卒)



この度、学員 としてまいりました。

会名古屋支部総  
会・講演会・懇  
親会の実行委員  
長を令和2年度  
より仰せつかり  
ました向井でございます。ひと言  
ご挨拶させていただきます。

私がこのような大役をお受けす  
るのは初めてのことでございます。  
行き届かない点多々あるかと存  
じますが、皆さまのご協力をお願  
いいたしまして、一生懸命頑張っ  
ていきたいと思っております。  
さて、就任1年目の令和2年度

しかし、令和3年度名古屋支部  
総会・講演会・懇親会は、コロナ  
ワクチンの普及、治療薬の開発普  
及によりコロナが収束し、開催さ  
れることを願いつつ、実行委員の  
皆さまと共に準備を進めてまいり  
たいと思っております。  
まだ勝手がわからず、何かとご  
迷惑をおかけすることもあるかと  
思いますが、皆さまのご指導をい  
ただきながら、令和3年度名古屋  
支部総会・講演会・懇親会が盛会  
となるように努めてまいりたいと  
思っております。

名古屋支部総会・講演会・懇親会  
は、実行委員の皆さまにはお力添  
えをいただき準備を進めてまいり  
ましたが、残念ながら、新型コロナ  
ナ感染拡大防止を鑑み中止となつ

役  
とさせていただきますが、ご挨拶  
(株)会社和(なごみ) 代表取締